

森林由来の資源を燃料に、
電気エネルギーを生み出します。

私たちは、再生可能エネルギーによる発電を行っています。



株式会社エフオン白河

木質専焼
バイオマス発電所

大信発電所

発電出力

12,100kW

燃料

木質チップ
(年間約13万t)

敷地面積

約22,000m²

運転開始

2006年
10月

◎100%木質チップでの発電なので、環境に優しい

◎オペレーション、整備、燃料調達をエフバイオスに委託
燃料調達から設備保守までエフバイオスで管理しているため効率的で確実な運営が可能です。

◎年間設備利用率90%超を達成

◎荏原製作所製のICFBボイラによる木質専焼発電

木質バイオマス発電の意義とは

近年日本の森林は、木材価格の低迷と林業従事者の減少により、手入れが充分になされないため荒廃が進んでいると言われています。再生可能エネルギーによる発電が、固定価格買取制度に移行し、森林系チップの受け入れを増やしていく事で林業振興と森林再生がなされると考えています。

バイオマス発電による森林再生という、エネルギー供給の役割を担っていく事が期待されています。



会社概要

Company Profile

会社名	株式会社エフオン白河
事業内容	木質バイオマスによる発電、及び電力卸売事業
代表者	代表取締役社長 小池久士
設立年月	2004年2月
大信発電所	〒969-0307 福島県白河市大信中新城字塩沢45-5 TEL：0248-54-5750 FAX：0248-46-2882

